

市役所高齢者支援課の職員に薬学生と質問しました

広報チームの活動に参加した昭和薬科大学の学生さんたちとともに、町田市の介護予防サポーターに対する取り組みや薬学生さんが参加することについて、市役所ではどのように考えているか質問しました。

🎤 薬学生が広報チームに参加して広報紙の記事を作成することで、高齢者支援課はどのようなことを期待していましたか？

薬剤師は専門的な職業ですが、そういう専門家にも地域での介護予防のいろいろな活動を知ってもらいたい、高齢者やその他の介護を必要とする人たち、それ

を支援する人たちとつながることを期待していました。実際に、今回の記事を作るための取材や記事作成に関わっていただき、この期待に応えていただけたと思います。



介護予防月間では、コロナ禍の収束によりサポーターやグループでの活動に賑わいが以前のように戻って来ました。イベントにサポーターさんが協力される姿をみて、市としても嬉しく思います。これからも高齢者支援センターと協力して、イベントに参画いただけたらと思います。エンサポに期待することは、多くの方が介護予防活動に興味関心を持ってもらえるような、記事を今後も発信し、サポーター活動をより一層PRしてほしいです。これからもご自身の健康に配慮しながら、無理なく元気で前向きに、活動していただけたらと思います。



質問風景。いつもの広報チーム定例会と同じ雰囲気です。

🎤 高齢者支援課として介護予防月間での取り組みへの手ごたえ、介護予防サポーターへのメッセージ、広報紙エンサポの役割に期待していますか？